

# 岡山県産スゲ属植物（Ⅱ）

岡 本 香\*

（昭和53年9月16日受理）

## ま え が き

岡山県産のスゲ類については、すでにその概要を岡山理科大学紀要 No. 6（1970）で報告している。1971年以後、未調査地域の採集調査により、1978年9月現在で66種5変種が確認された。この稿は確認されたスゲ類についての目録などを記載する。

## 調査地域の概要

この稿の調査地域は、主に岡山県内の自然保護地域を中心に未調査地域を含めて採集調査をした。2・3の調査地域における植物の概要などについて述べる。

### 大平山周辺地域

上房郡の賀陽町と有漢町にまたがる大平山（697.3m）は、吉備高原の中央部で、ブナ林の自生地が残存して、付近に湿地もみられる。この地域の植物はアオキ・アカガシ・アカシデ・アカマツ・アケビ・アセビ・アブラガヤ・アラカシ・イカリソウ・イチョウ・イヌイワデンダ・イヌガヤ・イノデ・オカトラノオ・オオバコ・オトギリソウ・カシワ・キスゲ・キキョウ・キッコウハグマ・クサレダマ・クズ・クロモジ・コシアブラ・コナラ・コハウチワカエデ・コマツナギ・サジガクビソウ・サルトリイバラ・サワヒヨドリ・シシガシラ・スギ・ススキ・ソヨゴ・ダイセンヤナギ・タカノツメ・チゴユリ・チダケサシ・チマキザサ・ツルリンドウ・テイカカズラ・ナガバモミジイチゴ・ニセアカシア・ヌスビトハギ・ヌルデ・ネコハギ・ネザサ・ネムノキ・ノギラン・ノグルミ・ヒイラギ・ヒノキ・ブナ・ハラオオバコ・ホタルブクロ・マアザミ・マルバハギ・ミズオトギリ・ミヤマヨメナ・モミ・ヤブツバキ・ヤマツツジ・ヤマハギ・ヤマハゼ・ヤマフジ・ヤマモミジ・レンゲツツジ・ワラビ・ワレモコウなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・アズマナルコ・カワラスゲ・ササノハスゲ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・タガネソウ・ナキリスゲ・ハリガネスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメカンスゲ・マメスゲ・ヤチカワズスゲ・ヤマジスゲなどが採集された。

### 熊山・大滝山周辺地域

赤磐郡熊山町にある熊山（508.6m）は、自然林の樹海に囲まれて、スギ林の巨木などがみられる。この付近には熊山神社・熊山遺跡などもある。また流紋岩を母岩とする大滝

\* 岡山理科大学理学部基礎理学科

山（備前市）周辺は深い渓谷地帯で、自然環境が保護されている大滝山福生寺などがある。この地域の植物はアオキ・アカマツ・アカメガシワ・アセビ・アラカシ・イヌガヤ・イヌビワ・イノモトソウ・イワガラミ・ウツギ・ウツボグサ・ウバメガシ・ウラジロ・オカトラノオ・オケラ・オトギリソウ・オミナエシ・カクレミノ・カマツカ・カモジグサ・キキョウ・クサギ・クズ・クスノキ・コウガイゼキショウ・コウヤボウキ・コシダ・コナラ・コバノミツバツツジ・コマツナギ・サルトリイバラ・シキミ・シシガシラ・シロダモ・スイカズラ・スギ・スダジイ・セキショウ・ソヨゴ・タカノツメ・タラノキ・ツルニンジン・テイカカズラ・トウゲシバ・ドクダミ・ナナミノキ・ナツハゼ・ナワシログミ・ニガイチゴ・ヌルデ・ネジキ・ネジバナ・ネズ・ネズミモチ・ネバリノギラン・ノグルミ・ヒサカキ・ビナンカズラ・ヒノキ・ヒメヤブラン・ベニシダ・ホソバノコウガイゼキショウ・ミズゴケ・ミツデウラボシ・ムラサキシキブ・モウセンゴケ・モミ・ヤブツバキ・ヤブニッケイ・ヤマイ・ヤマツツジ・ヤマハギ・ヤマハゼ・リョウブ・ワラビ・ワレモコウなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・カワラスゲ・ゴウソ・サツマスゲ・ジュズスゲ・シラスゲ・タチスゲ・タニガワスゲ・ナキリスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメカンスゲ・マスクサ・ヤワラスゲなどが採集された。

#### 権現山周辺地域

吉備高原の一部である権現山（599.6m）は、上房郡有漢町にあって、なだらかな丘陵地帯にみられる。この地域の植物はアカマツ・アキノタムラソウ・アセビ・アベマキ・アラカシ・イタドリ・イワガネソウ・エゴノキ・エノキ・オトギリソウ・オニグルミ・カシワ・カヤ・キズタ・キツネノカミソリ・ギボウシ・クズ・クヌギ・クマイチゴ・コシダ・コナラ・コバノミツバツツジ・サカキ・サルトリイバラ・シシガシラ・ジャゴケ・スギ・ゼンマイ・ソヨゴ・タラノキ・チガヤ・テイカカズラ・ナワシロイチゴ・ヌルデ・ネジキ・ネムノキ・ノイバラ・ノダケ・ノブドウ・ヒサカキ・ヒノキ・ホオノキ・ミズナラ・モミジイチゴ・ヤブツバキ・ヤブムラサキ・ヤマジノホトトギス・ヤマツツジ・ヤマノイモ・ヤマハギ・ヤマハゼ・ワラビなどが生育する。スゲ類ではアズマナルコ・ケタガネソウ・ジュズスゲ・タチスゲ・ナキリスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメカンスゲ・ミヤマカンスゲ・ヤマアゼスゲ・ヤチカワズスゲなどが採集された。

#### 塩滝周辺地域

真庭郡落合町にある塩滝は、蛇紋岩・礫岩地帯で、蛇紋岩地帯特有の植物がみられる。この地域の植物はアカマツ・アカメガシワ・アラカシ・イカリソウ・イタドリ・イヌガヤ・イワシデ・イワタバコ・イワツクバネウツギ・イワヒバ・ガクウツギ・カワラナデシコ・ガンクビソウ・キスゲ・キズタ・キクバドコロ・ギボウシ・キンキマメザクラ・クジャクシダ・クヌギ・クリ・ゲンカイツツジ・コシダ・コナラ・コバノガマズミ・コバノミツバツツジ・コマツナギ・コマユミ・サルトリイバラ・シシガシラ・スイカズラ・スギ・ススキ・ソヨゴ・ダンコウバイ・チゴユリ・チジミザサ・テイカカズラ・トダシバ・ナツハゼ

・ヌルデ・ネザサ・ネムノキ・バイカウツギ・ハリギリ・フユイチゴ・ヘクソカズラ・ホオノキ・マメズタ・ミズナラ・ミツバツチグリ・ヤブカンゾウ・ヤブラン・ヤマツツジ・ヤマトレンギョウ・ヤマノイモ・ヤマハギ・ヤマハゼ・ヤマモミジ・ヤマユリ・リョウブ・ワラビ・ワレモコウなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・アゼスゲ・イトスゲ・ケスゲ・ゴウソ・ササノハスゲ・シバスゲ・ショウジョウスゲ・タチスゲ・ナキリスゲ・ニシノホンモンジスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメカンスゲ・ヒメモエギスゲ・ヤマアゼスゲなどが採集された。

#### 竜の口山周辺地域

岡山市の北部で、旭川畔にある竜の口山（260m）は、山麓から山頂まで、自然環境が保護されて、いくらかの自然林が残っている。この地域の植物はアオツツラフジ・アカマツ・アカメガシワ・アカメモチ・アケビ・アラカシ・イタドリ・イヌガヤ・イヌビワ・ウツギ・エゴノキ・エノキ・オグルマ・オニグルミ・カクレミノ・カナムグラ・ガマズミ・カワラマツバ・キズタ・キハギ・キンミズヒキ・クサギ・クスノキ・コウヤボウキ・コジキイチゴ・コシダ・コナラ・コバノガマズミ・サルトリイバラ・シシガシラ・シデザクラ・シラカシ・シロダモ・スギ・ススキ・ソヨゴ・タラノキ・チガヤ・チジミザサ・テイカカズラ・テンナンショウ・ナガバモミジイチゴ・ナツハゼ・ナツフジ・ナワシロイチゴ・ヌルデ・ネジキ・ネズ・ネズミモチ・ネムノキ・ノキシノブ・ノグルミ・ヒサカキ・ヒトツバ・ビナンカズラ・ヒノキ・ヒレアザミ・ヘクソカズラ・ホオノキ・マメズタ・ムラサキシキブ・メドハギ・モミ・ヤシャブシ・ヤブツバキ・ヤブニッケイ・ヤブムラサキ・ヤブラン・ヤマシロギク・ヤマツツジ・ヤマノイモ・ヤマハギ・ヤマハゼ・ヤマフジ・ワラビなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・アゼナルコ・カサスゲ・カワラスゲ・ケスゲ・ゴウソ・シバスゲ・シラスゲ・タチスゲ・ナキリスゲ・ノゲヌカスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・ヒメモエギスゲ・マスクサ・ヤワラスゲなどが採集された。

#### 妙見山周辺地域

苫田郡鏡野町高山にある妙見山（567.4m）は、女人禁制の霊場があり、絶壁など急斜面の地形がみられる。この地域の植物はアオキ・アカマツ・アカメガシワ・アセビ・アラカシ・イタドリ・イヌシデ・イヌツゲ・ウラジロノキ・ウリハダカエデ・オカトラノオ・キイチゴ・キハギ・キンミズヒキ・クリ・コウヤボウキ・コシアブラ・コナラ・コバノガマズミ・コバノミツバツツジ・サカキ・ササユリ・サルトリイバラ・シシガシラ・スギ・ゼンマイ・ソヨゴ・ダイセンミツバツツジ・タカノツメ・タニウツギ・タムシバ・タラノキ・チゴユリ・チダケサシ・ツクバネウツギ・ツルシキミ・ツルリンドウ・トモエソウ・ナナカマド・ヌスビトハギ・ヌルデ・ネジキ・ネムノキ・ヒサカキ・ヒノキ・ヒヨドリバナ・ヘクソカズラ・ベニドウダンツツジ・ホオノキ・ホツツジ・ミズナラ・ヤブコウジ・ヤブニッケイ・ヤマツツジ・ヤマフジ・リョウブ・ワラビなどが生育する。スゲ類ではアオスゲ・アズマナルコ・カワラスゲ・ゴウソ・ササノハスゲ・ジュズスゲ・シラコスゲ・

タカネマスクサ・タチスゲ・ナキリスゲ・ニシノホンモンジスゲ・ヒカゲスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲなどが採集された。

#### 由加山周辺地域

倉敷市児島にある由加山(276m)は、児島半島の中心部で、備前日光といわれる由加神社・瑜伽寺などがあり、境内には老樹の多い社叢がみられる。この地域の植物はアカメガシワ・アカマツ・アカメモチ・アベマキ・アラカシ・イノデ・イノモトソウ・ウグイスカグラ・ウバメガシ・カニクサ・キズタ・クスノキ・クヌギ・コウヤマキ・コシダ・コバノミツバツツジ・コナラ・サルトリイバラ・スギ・ススキ・ソヨゴ・タラノキ・チジミザサ・テイカカズラ・ナツハゼ・ナナミノキ・ネズ・ネズミモチ・ネムノキ・ヒサカキ・ヒノキ・ヘクソカズラ・ベニシダ・マルバハギ・モッコク・ヤブソテツ・ヤブツバキ・ヤマツツジ・ヤマハゼ・ヤマモモ・ワラビなどが生育している。スゲ類ではアオスゲ・ゴウソ・シバスゲ・ジュズスゲ・タチスゲ・ナキリスゲ・ノゲヌカスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメカンスゲ・ヒメモエギスゲ・マスクサなどが採集された。

#### スゲ属植物目録

ここに収録したスゲ類は、1971年から1978年9月現在までに採集したものであり、この目録は「岡山県産スゲ属植物」(1970)の補遺とするので、重複する産地名は省略した。スゲ類の標本は岡山理科大学生物学教室の標本室に保存されている。

1. *Carex aphanolepis* Fr. et Sav. (エナシヒゴクサ)

奈義町菩提寺。

2. *C. biwensis* Fr. (マツバスゲ)

哲西町鯉が窪。

3. *C. blepharicarpa* Fr. (ショウジョウスゲ)

磐窟溪，後山，大平山，加茂町：河井・知和，川上町穴門山神社，塩滝，高清水高原，奈義町馬桑，花知仙，日名倉山，横野滝。

4. *C. bostrychostigma* Maxim. (ヤマジスゲ)

後山，大平山，日名倉山。

5. *C. capillacea* Boott (ハリガネスゲ)

大平山。

6. *C. ciliato-marginata* Nakai

大平山，岡山市：日応寺・原・牟佐，権現山，本宮高倉山。

7. *C. conica* Boott (ヒメカンスゲ)

赤坂山，後山，大滝山福生寺，大平山，岡山市：足守・一宮・近水公園・宿本町・竜の口山・津島・日応寺・原・福崎・牟佐の大滝，加茂町：河井・知和，鬼の城山，具足山，熊山，倉敷市鶴形山，黒尾峠，神島，権現山，塩滝，白石島，総社市宝福寺，高清水高原，

高丸山, 奈義町: 高円・塩手池・広谷池・菩提寺・馬桑, 備中国分寺, 日名倉山, 本宮高倉山, 御津町金川, 妙見山, 由加山, 横野滝。

8. *C. curvicollis* Fr. et Sav. (ナルコスゲ)

後山, 加茂町: 河井・知和, 川上町穴門山神社, 黒尾峠, 奈義町馬桑, 日名倉山, 横野滝。

9. *C. daisenensis* Nakai (ダイセンスゲ)

省略。

10. *C. dickinsii* Fr. et Sav. (オニスゲ)

岡山市日応寺, 哲西町鯉ガ窪。

11. *C. dimorpholepis* Steud. (アゼナルコ)

岡山市: 足守・一宮・笠井山・吉備中山・宿本町・竜の口山・津島・原・福崎・竜王山。

12. *C. discoidea* Boott (ヒメアオスゲ)

省略。

13. *C. dispalata* Boott (カサスゲ)

後山, 岡山市: 一宮・近水公園・竜の口山・日応寺, 加茂町: 河井・知和, 倉敷市鶴形山, 哲西町鯉ガ窪, 奈義町馬桑, 日名倉山, 備中国分寺, 横野滝。

14. *C. dispalata* Boott var. *takeuchii* Ohwi (キンキカサスゲ)

哲西町鯉ガ窪。

15. *C. dissitiflora* Fr. (ミヤマジュズスゲ)

省略。

16. *C. doniana* Spreng. (シラスゲ)

大滝山福生寺, 岡山市: 一宮・竜の口山・半田山・牟佐の大滝, 加茂町: 河井・知和, 奈義町菩提寺, 御津町金川。

17. *C. duvaliana* Fr. et Sav. (ケスゲ)

岡山市: 笠井山・宿本町・竜の口山・原・牟佐・牟佐の大滝, 塩滝。

18. *C. fernaldiana* Lév. et Van. (イトスゲ)

後山, 塩滝, 日名倉山, 横野滝。

19. *C. fibrillosa* Fr. et Sav. (ハマアオスゲ)

神島, 白石島。

20. *C. flabellata* Lév. et Van. (ヤマテキリスゲ)

省有。

21. *C. foliosissima* Fr. Schm. (オクノカンスゲ)

後山, 日名倉山。

22. *C. forficula* Fr. et Sav. (タニガワスゲ)

熊山。

23. *C. gibba* Wahlenb. (マスクサ)

赤坂山, 後山, 大滝山福生寺, 岡山市: 足守・一宮・宿本町・津島・日応寺・原・福崎・牟佐の大滝, 川上町穴門山神社, 鬼の城山, 具足山, 高清水高原, 高丸山, 奈義町: 塩手池・広谷池・菩提寺, 花知仙, 日名倉山, 御津町金川, 由加山, 横野滝。

24. *C. grallatoria* Maxim. (ヒナスゲ)

那岐山。

25. *C. hakonensis* Fr. et Sav. (コハリスゲ)

省略。

26. *C. heterolepis* Bunge (ヤマアゼスゲ)

赤坂山, 後山, 岡山市: 足守・笠井山・宿本町・原・福崎・牟佐, 鏡野町河本, 加茂町: 河井・知和, 具足山, 黒尾峠, 権現山, 塩滝, 高清水高原, 高丸山, 備中国分寺, 日名倉山, 横野滝。

27. *C. horikawae* K. Okamoto (ミセンアオスゲ)

笠井山, 竜の口山。

28. *C. incisa* Boott (カワラスゲ)

赤坂山, 大平山, 岡山市: 一宮・笠井山・宿本町・竜の口山・日応寺, 鬼の城山, 熊山, 高清水高原, 高丸山, 本宮高倉山, 妙見山。

29. *C. impura* Ohwi (ヒルゼンスゲ)

省略。

30. *C. ischnostachya* Steud. (ジュズスゲ)

後山, 大平山, 大滝山福生寺, 岡山市: 一宮・笠井山・日応寺・竜王山, 臥牛山, 加茂町: 河井・知和, 熊山, 倉敷市鶴形山, 黒尾峠, 権現山, 高清水高原, 奈義町: 高円・菩提寺・馬桑, 日名倉山, 御津町金川, 妙見山, 由加山, 横野滝。

31. *C. japonica* Thunb. (ヒゴクサ)

磐窟溪, 後山, 川上町穴門山神社, 竜の口山, 奈義町: 菩提寺・馬桑, 日名倉山, 妙見山, 弥高山, 横野滝。

32. *C. kiotensis* Fr. et Sav. (テキリスゲ)

後山, 日名倉山。

33. *C. lanceolata* Boott (ヒカゲスゲ)

赤坂山, 後山, 大平山, 大滝山福生寺, 岡山市: 足守・一宮・宿本町・竜の口山・津島・日応寺・原・福崎・牟佐の大滝, 加茂町: 河井・知和, 川上町穴門山神社, 神庭の滝, 鬼の城山, 具足山, 熊山, 倉敷市鶴形山, 黒尾峠, 神島, 権現山, 山陽町日古木, 塩滝, 白石島, 総社市宝福寺, 高清水高原, 高丸山, 奈義町: 高円・塩手池・広谷池・菩提寺・馬桑, 日名倉山, 備中国分寺, 本宮高倉山, 御津町金川, 妙見山, 由加山, 横野滝。

34. *C. laticeps* C. B. Clarke (オオムギスゲ)

矢掛町東三成。

35. *C. leucochlora* Bunge (アオスゲ)

赤坂山, 後山, 大滝山福生寺, 大平山, 岡山市: 足守・笠井山・宿本町・竜の口山・津島・日応寺・原・福崎・牟佐, 加茂町: 河井・知和, 川上町穴門山神社, 鬼の城山, 具足山, 熊山, 倉敷市鶴形山, 塩滝, 白石島, 総社市宝福寺, 高清水高原, 高丸山, 奈義町: 高円・塩手池・広谷池・菩提寺・馬桑, 備中国分寺, 日名倉山, 御津町金川, 妙見山, 由加山, 横野滝。

36. *C. ligulata* Nees (サツマスゲ)

磐窟溪, 大滝山福生寺, 川上町穴門山神社。

37. *C. macroglossa* Fr. et Sav. (コジュズスゲ)

奈義町菩提寺。

38. *C. maculata* Boott (タチスゲ)

岡山市: 一宮・笠井山・宿本町・竜の口山・牟佐の大滝, 熊山, 権現山, 塩滝, 総社市宝福寺, 哲西町鮭ガ窪, 奈義町菩提寺, 妙見山, 由加山, 横野滝。

39. *C. maximowiczii* Miq. (ゴウソ)

赤坂山, 後山, 岡山市: 一宮・宿本町・竜の口山・日応寺・原・福崎・牟佐の大滝, 加茂町: 河井・知和, 川上町穴門山神社, 鬼の城山, 熊山, 黒尾峠, 山陽町日古木, 塩滝, 白石島, 総社市宝福寺, 高丸山, 哲西町鮭ガ窪, 奈義町: 菩提寺・馬桑, 日名倉山, 妙見山, 由加山, 横野滝。

40. *C. maximowiczii* Miq. var. *levisaccus* Ohwi (ホシナシゴウソ)

岡山市半田山, 奥津溪, 那岐山, 花知仙。

41. *C. mitrata* Fr. (ヌカスゲ)

省略。

42. *C. mirata* Fr. var. *aristata* Ohwi (ノゲヌカスゲ)

赤坂山, 大滝山福生寺, 岡山市: 一宮・近水公園・笠井山・宿本町・津島・竜の口山・日応寺・原・福崎・牟佐の大滝, 鬼の城山, 倉敷市鶴形山, 総社市宝福寺, 高丸山, 備中国分寺, 御津町金川, 由加山。

43. *C. miyabei* Fr. (ピロウドスゲ)

蒜山高原。

44. *C. mollicula* Boott (ヒメシラスゲ)

蒜山。

45. *C. morrowii* Boott (カンスゲ)

後山, 黒尾峠, 奈義町: 菩提寺・馬桑・横野滝。

46. *C. multifolia* Ohwi (ミヤマカンスゲ)

後山, 加茂町: 河井・知和・黒尾峠, 権現山, 奈義町: 菩提寺・馬桑, 日名倉山, 横野

滝。

47. *C. nakiri* Ohwi (ナキリスゲ)

赤坂山, 後山, 大滝山福生寺, 大平山, 岡山市: 一宮・近水公園・宿本町・竜の口山・日  
 応寺・原・福崎・牟佐の大滝, 加茂町: 河井・知和, 川上町穴門山神社, 鬼の城山, 具足  
 山, 熊山, 倉敷市鶴形山, 黒尾峠, 神島, 権現山, 塩滝, 白石島, 総社市宝福寺, 高清水  
 高原, 高丸山, 奈義町: 菩提寺・馬桑, 備中国分寺, 日名倉山, 本宮高倉山, 御津町金川,  
 妙見山, 由加山, 横野滝。

48. *C. nervata* Fr. et Sav. (シバスケ)

岡山市: 一宮・竜の口山, 塩滝, 高清水高原, 弥高山, 由加山。

49. *C. nipposinica* Ohwi (アワボスケ)

笠井山。

50. *C. nubigena* Don var. *franchetiana* Ohwi (ミクシミノボロスゲ)

熊山, 山陽町日古木, 哲西町鯉ガ窪。

51. *C. omiana* Fr. et Sav. (ヤチカワズスケ)

大平山, 岡山市日応寺, 権現山, 哲西町鯉ガ窪。

52. *C. otaruensis* Fr. (オタルスケ)

赤坂山, 高丸山。

53. *C. pachygyna* Fr. et Sav. (ササノハスケ)

後山, 大平山, 川上町穴門山神社, 神庭の滝, 塩滝, 妙見山, 横野滝。

54. *C. paxii* Kükenth. (キビノミノボロスゲ)

岡山市: 一宮・吉備津彦神社。

55. *C. phacota* Spreng. var. *gracilispica* Kükenth. (ヒメゴウソ)

高清水高原, 哲西町鯉ガ窪, 蒜山, 本宮高倉山。

56. *C. pisiformis* Boott (ホンモンジスケ)

後山, 日名倉山, 蒜山。

57. *C. planata* Fr. et Sav. (タカネマスクサ)

大滝山福生寺, 川上町穴門山神社, 妙見山。

58. *C. pocilliformis* Boott (ヒメモエギスケ)

赤坂山, 岡山市: 足守・一宮・近水公園・宿本町・竜の口山・津島・原・福崎・牟佐の  
 大滝, 臥牛山, 加茂町: 河井・知和, 鬼の城山, 倉敷市鶴形山, 塩滝, 総社市宝福寺, 高  
 丸山, 奈義町: 高円・塩手池・広谷池・菩提寺・馬桑, 花知仙, 御津町金川, 由加山。

59. *C. pudica* Honda (マメスケ)

大平山。

60. *C. pumila* Thunb. (コウボウシバ)

省略。



61. *C. reinii* Fr. et Sav. (コカンスゲ)  
後山, 日名倉, 横野滝。
62. *C. rhizopoda* Maxim. (シラコスゲ)  
妙見山。
63. *C. rugata* Ohwi (クサスゲ)  
省略。
64. *C. scabriculum* Ohwi (フサナキリスゲ)  
省略。
65. *C. scabrifolia* Steud. (シオクゲ)  
省略。
66. *C. shimidzensis* Fr. (アズマナルコ)  
赤坂山, 後山, 大平山, 権現山, 高丸山, 日名倉山, 横野滝。
67. *C. siderosticta* Hance (タガネソウ)  
後山, 大平山, 加茂町: 河井・知和, 黒尾峠, 奈義町馬桑, 日名倉山, 弥高山, 横野滝。
68. *C. sikokiana* Fr. et Sav. (ベニイトスゲ)  
後山, 川上町穴門山神社, 日名倉山
69. *C. stenostachys* Fr. et Sav. (ニシノホンモンジスゲ)  
後山, 岡山市: 一宮・吉備津・牟佐の大滝・竜王山, 加茂町: 河井・知和, 黒尾峠, 塩滝, 高清水高原, 奈義町: 高円・馬桑, 花知仙, 日名倉山, 弥高山, 妙見山, 横野滝。
70. *C. thunbergii* Steud. (アゼスゲ)  
赤坂山, 後山, 大滝山福生寺, 岡山市: 一宮・近水公園・笠井山・宿本町・日応寺・原・福崎・牟佐の大滝・竜王山, 加茂町: 河井・知和, 熊山, 山陽町日古木, 塩滝, 総社市宝福寺, 高清水高原, 高丸山, 哲西町鯉ガ窪, 備中国分寺, 日名倉山, 蒜山, 横野滝。
71. *C. transversa* Boott (ヤワラスゲ)  
大滝山福生寺, 岡山市: 一宮・笠井山・宿本町・竜の口山・原, 倉敷市鶴形山, 奈義町菩提寺, 横野滝。

#### 考察および結言

岡山県産のスゲ類については, 1970年岡山理科大学紀要 No. 6 で, 62種4変種の目録と分布などについて報告した。このたびは1971年以後の調査結果を報告する。調査地域は主に岡山県内の自然保護地域を含めた未調査地域である。1978年9月までに, 岡山県産でスゲ類の種数は66種5変種となり, これは中国地方産で99種12変種の約64%を確認したことになる。現在中国地方の他県では, 山口県: 74種7変種, 広島県: 76種8変種, 島根県: 60種4変種, 鳥取県: 62種6変種となっている。しかし岡山県で文献に記載されているヒメミコシガヤ(備中)など, まだ筆者による採集の確認がされていないスゲ類も少なく

ない。中国地方でまた岡山県でも、現在までの調査から、稀産種のスゲ類と思われるものは、アワボスゲが岡山県（岡山市：笠井山・半田山）と広島県（瀬戸田町観音山）に、オオムギスゲは中国地方（備前・備中・備後）では、岡山県（岡山市金甲山・矢掛町東三成）と広島県（三原市中之町・福山市春日町・筆影山・畑山）に、また香川県（小豆島）でも採集されたが、このスゲの分布は限られた地域のようなのである。キビノミノボロスゲは古い吉備文化の名残りで、昔神事のみそぎ用に、稲の代用として大陸性のスゲが用いられた事実でもあり、今日でも主に瀬戸内地域の神社境内で見出されているなど、古代の生活と結びつける特殊なスゲでもある。タカネマスクサは広島県（帝釈峡）と岡山県（穴門山神社・大滝山福生寺・妙見山）に、このスゲはエナシヒゴクサ（奈義町菩提寺・東栗倉村）と共に産地が少ない。ヒルゼンスゲは蒜山（岡山県・鳥取県）にあり多雪地域のスゲ類の1種であるが、近頃では蒜山地方の観光開発で容易にみられなくなった。スゲの新産地としてマメスゲは、従来の文献には、本州の近畿地方以東より関東地方まで分布すると記載されているが、岡山県（大平山）と広島県（賀茂郡志和町並滝寺）でも採集されたので、このスゲの分布範囲が新しく拡大された。その他のスゲ類で、岡山県での採集地が、3個所のスゲ類としてオニスゲ・タニガワスゲ・ミヤマジュズスゲの3種、2個所のスゲ類としてヌカスゲ・ハマアオスゲ・ハリガネスゲ・ヒナスゲ・ピロウドスゲ・マツバスゲの6種、1個所のスゲ類としてコウボウシバ・シオクグ・ダイセンスゲ・ヒメアオスゲの4種などがある。これらのスゲ類はまだ未調査地域もあるので、さらに採集調査によって産地の増加が予測される。今後も採集調査を続けて、岡山県地方におけるスゲ類のフロラや生態などを明らかにしたい。

#### 参 考 文 献

- 岡本 香 (1965) Taxonomic study of the Carices in the western Honshu of Japan. 岡山理科大学紀要 1: 1—105。  
 ——— (1970) 岡山県産スゲ属植物。岡山理科大学紀要 6: 133—154。  
 大井次三郎 (1975) 日本植物誌。東京，至文堂。  
 岡本 香 (1975) 蒜山のスゲ属植物。岡山理科大学蒜山研究所研究報告 1: 3—9。  
 ——— (1976) 中国地方における峡谷のスゲ属植物。岡山理科大学蒜山研究所研究報告 2: 33—42。  
 ——— (1976) 中国地方における高原のスゲ属植物。岡山理科大学紀要 11: 67—74。  
 ——— (1977) 後山・那岐山系のスゲ属植物。岡山理科大学蒜山研究所研究報告 3: 67—73。  
 岡 山 県 (1977) 岡山の自然保護地域 (その自然と植物)。岡山県環境部自然保護課。

The *Carex* species of Okayama Prefecture in Japan (II)

Kaori OKAMOTO

(Department of Fundamental Natural Science,  
Okayama University of Science Okayama, Japan)

**Summary**

This study was designed to know the flora and distribution of *Carex* species in Okayama prefecture. The author had already informed the interim report of *Carex* species in 1970.

This datum of *Carex* species was carried out during 1971–1978. The total number of species treated was 66 species and 5 varieties as of September 16, 1978. The distribution of *Carex pudica* was a new producing district in the western Honshu of Japan, and the speciality of *Carex* species in Okayama prefecture was *Carex paxii*, *C. impura*, etc.